

令和3年度12月補正
政策予算説明資料

目 次

1. 総務部／建設部／港湾局	1
・ 公共工事の施工時期の平準化の取組(ゼロ債務負担行為)	
2. こども未来部	2
・ 病児保育事業継続支援金	
・ 児童手当制度の見直しに伴うシステム改修	
3. 保健部	4
・ 新型コロナウイルス感染症対策(保健所業務)	
・ 新型コロナウイルス感染症宿泊療養事業	
・ 病院事業会計負担金	
・ 新型コロナウイルスワクチン予防接種事業	
4. 農林水産振興部	8
・ 下関漁港整備事業	
・ 下関漁港南風泊地区高度衛生管理整備事業	
5. 観光スポーツ文化部	10
・ 2022年大河ドラマ関連イベント業務	
6. 建設部	11
・ 通学路交通安全緊急対策事業	
7. 教育委員会	12
・ ICT活用サポート業務	

事業名	公共工事の施工時期の平準化の取組 (ゼロ債務負担行為)		
予算区分	-		
総合計画の体系	第8章 第4節 行財政の健全化		
担当課名	契約課 / 道路河川建設課 / 住宅政策課 / 施設課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	公共工事においては、通常、予算の単年度主義により、新年度予算が成立してからの入札、契約手続きとなるため、年度当初からの工事着工は難しく閑散期(4月~6月)が生じている状況にあり、建設業者の経営の効率化及び安定化並びに工事の品質確保等を図るためには施工時期の平準化の取組が必要となる。平準化の推進に当たっては、現在実施中である「積算の前倒し」及び「速やかな繰越手続」とともに「債務負担行為の活用」が重要であることから、契約初年度に支出を要さない債務負担行為(ゼロ債務負担行為)の設定に積極的に取り組む。
令和3年度の主な取組	令和3年度においては、ゼロ債務負担行為設定の対象事業を「設計金額130万円以上の市単独事業(建設事業及び維持保全事業でゼロ債務負担行為の設定が可能な事業)」とする。(実施効果をみながら対象事業の拡大を検討していく。)

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R2(実績)	R3	R4	最終(5年度)
平準化率 (ゼロ債務負担行為以外の取組を含む)	率	-	0.85	0.875	0.9

※中国ブロック発注者協議会における山口県内の平準化率の目標値

3 参考情報

【計算方法】 平準化率 = 「4月~6月期の平均稼働件数」 / 「年度の平均稼働件数」
 ※稼働件数：当該月に工期が含まれる工事の件数

【ゼロ債務負担行為設定事業(12月補正)】

・道路改良事業(土木費)	限度額	20,000千円
・交通安全施設整備事業(土木費)	限度額	2,000千円
・河川改良事業(土木費)	限度額	3,000千円
・市営住宅施設整備事業(土木費)	限度額	30,000千円
・港湾施設維持改良業務(港湾特会)	限度額	4,000千円

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R2予算	R3予算			R4予定
		補正前	補正額	計	
事業費			ゼロ債務負担行為の設定		59,000
主要な経費	工事請負費等				59,000
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源				34,000
	一般財源				25,000

事業名	病児保育事業継続支援金		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童措置費		
総合計画の体系	第3章 第1節 子ども・子育て支援の充実		
担当課名	子育て政策課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	病児保育事業は、子どもが病気の際に一時預かりを行うことにより、保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、児童の健全な育成及び資質の向上に寄与することを目的とするもので、4施設の運営者に対し業務委託により実施している。
令和3年度の主な取組	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、利用者数の減少が著しいなど、事業継続が困難と認められる病児保育事業施設運営者に対し、事業継続を確保するため、「事業継続支援金」を交付する。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R2(実績)	R3	R4	最終(R3年度)
病児保育事業施設運営者数	者		4		4

3 参考情報

<p>◆新型コロナウイルス感染拡大の影響による利用者数の減少に対応するため、令和3年度から国が利用者数にかかわらず交付額が変動しない基本分の単価を引き上げる。(203.4万円)</p> <p>↓ 国による基本分の単価引き上げによっても、なお、利用者数の減少により事業継続が困難となっている。</p> <p>「病児保育事業」を維持するため、事業継続が困難と認められる当該施設運営者を支援する。</p>

4 予算情報

(単位:千円)

年度		R2予算	R3予算			R4予定
			補正前	補正額	計	
事業費				4,000	4,000	
主要な経費	補助金			4,000	4,000	
財源	国庫・県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源			4,000	4,000	

事業名	児童手当制度の見直しに伴うシステム改修		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童福祉総務費		
総合計画の体系	第3章 第1節 子ども・子育て支援の充実		
担当課名	こども家庭支援課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

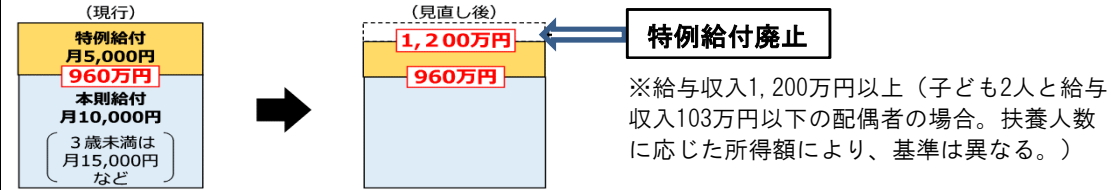
概要	児童手当は、家庭等の生活の安定に寄与することなどを目的とした制度で、中学校終了までの児童に支給されている。制度改正に伴い、令和4年度より高所得者への特例給付の廃止及び児童手当現況届の届出義務の原則廃止が実施されることに対応しようとするもの。
令和3年度の主な取組	下関市児童福祉総合システムの改修 (受給者の所得判定処理、現況届要・不要の判定処理等)

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R2(実績)	R3	R4	最終(6年度)
(市民実感調査) 下関市は、安心して子どもを産むことができ、育てやすいまちであると感じている市民の割合	%	29.40	39.22	42.81	50

3 参考情報

○高所得者(※)への特例給付廃止イメージ



○児童手当現況届の届出義務の原則廃止

毎年受給者が提出している現況届の届出義務の原則廃止により、受給者の現況を公簿等で確認し、確認が困難な場合のみ現況届の提出が必要となる見込み。

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R2予算	R3予算			R4予定
		補正前	補正額	計	
事業費			4,700	4,700	
主要な経費	委託料		4,700	4,700	
財源	国庫・県支出金		4,700	4,700	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	新型コロナウイルス感染症対策 (保健所業務)		
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 予防費		
総合計画の体系	第7章 第1節 保健・医療の充実		
担当課名	保健医療政策課	開始年度	令和2年度

1 事業の概要・取組

概要	<p>感染力の強い変異株の影響による感染拡大に対応したこと、また、今後、新たな感染の再拡大も懸念されるなか、保健所の体制整備をさらに強化する。</p> <p>併せて、感染拡大に伴って入院患者が大幅に増加したため、入院医療費の公費負担分を増額する。</p>
令和3年度の主な取組	<p>感染確認から療養解除まで切れ目ない対応を行うため、疫学調査、健康観察、患者移送等を行う保健所の体制をさらに強化する。</p> <p>入院病床の拡充、中和抗体療法など適切な医療提供体制の確保を図るとともに、入院患者の医療費の自己負担分を公費で負担する。</p>

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R2(実績)	R3	R4	最終(R6年度)

3 参考情報

--

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R2予算	R3予算			R4予定
		補正前	補正額	計	
事業費		30,814	277,000	307,814	未定
主要な経費	職員手当等	2,000	107,000	109,000	
	入院医療費	11,904	170,000	181,904	
	その他事業費	16,910		16,910	
財源	国庫・県支出金	16,048	127,500	143,548	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源	14,766	149,500	164,266	

事業名	新型コロナウイルス感染症宿泊療養事業		
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 予防費		
総合計画の体系	第7章 第1節 保健・医療の充実		
担当課名	保健医療政策課	開始年度	令和2年度

1 事業の概要・取組

概要	県からの委託を受け、新型コロナウイルス感染症の軽症又は無症状の患者のための宿泊療養施設を管理・運営するもの。
令和3年度の主な取組	新型コロナウイルス感染症の軽症又は無症状の患者の増加を見込み、宿泊療養施設を1棟追加し管理・運営する。また、抗体カクテル療法対応、自宅療養対応を行う。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R2(実績)	R3	R4	最終(R4年度)
自宅療養者数 (入院又は宿泊療養を必要とするが自宅療養となる者)	人	0	0	0	0

3 参考情報

<p>【事業内容】</p> <p>①宿泊療養施設としてホテルの1棟借上げ(療養者用客室数:追加約200室で計2棟約270室へ)</p> <p>②宿泊療養施設の運営支援業務委託(運営員、業務支援員等の配置)</p> <p>③警備委託</p> <p>④運営関連業務委託(資機材のレンタル、ゾーニング工事等)</p> <p>⑤健康管理業務委託(医師、看護師、薬剤師の抗体カクテル療法及び自宅療養対応等)</p> <p>⑥物品等調達委託(抗体カクテル療法、自宅療養対応)</p> <p>⑦感染症患者宿泊療養施設等移送業務委託</p>
--

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R2予算	R3予算			R4予定
		補正前	補正額	計	
事業費		508,000	382,000	890,000	未定
主要な経費	宿泊療養施設確保・管理経費	196,860	194,050	390,910	
	宿泊療養施設運営経費等	229,012	106,648	335,660	
	医療従事者経費	82,128	81,302	163,430	
財源	国庫・県支出金	508,000	382,000	890,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源		0	0	0

事業名	病院事業会計負担金		
予算区分	一般会計 衛生費 病院費 病院費		
総合計画の体系	第7章 第1節 保健・医療の充実		
担当課名	地域医療課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	市民の健康の維持及び増進に寄与するため、地方公営企業法第17条の2及び総務省の地方公営企業繰出基準に基づき、病院事業会計に対して負担金を交付しているが、不採算地区病院に対する財政措置の拡充により、病院事業会計負担金を増額するもの。
令和3年度の主な取組	地方公営企業法第17条の2及び総務省の地方公営企業繰出基準に基づき、病院事業会計に対して病院事業会計負担金を交付 【病院事業会計負担金の主なもの】 不採算地区病院の運営に要する経費、救急医療の確保に要する経費

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R2(実績)	R3	R4	最終(R6年度)

3 参考情報

●不採算地区病院の運営に要する経費に係る財政措置の拡充内容
 令和3年度の特別交付税措置の基準額を30%引き上げ
 不採算地区病院第1種 許可病床100床未満(豊田中央病院)
 令和2年度 1,312千円 ⇒ 令和3年度 1,706千円(1床あたり基準額単価)
 23,700千円 ⇒ 30,810千円(定額)

※第1種:最寄りの病院までの移動距離が15km以上となる位置に所在している病院
 不採算地区病院の運営に要する経費に係る一般会計繰出金の80%が特別交付税措置
 ただし、予算の積算においては前々年度(令和元年度)の基準額単価1,549千円を基に積算

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R2予算	R3予算			R4予定	
		補正前	補正額	計		
事業費	233,828	245,559	39,131	284,690	260,559	
主要な経費	病院事業会計負担金	233,828	245,559	39,131	284,690	260,559
財源	国庫・県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	233,828	245,559	39,131	284,690	260,559

事業名	新型コロナウイルスワクチン予防接種事業		
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 予防費		
総合計画の体系	第7章 第1節 保健・医療の充実		
担当課名	健康推進課	開始年度	令和2年度


1 事業の概要・取組

概要	新型コロナウイルスワクチン追加接種（3回目接種）の体制確保に要する経費を増額し、希望する市民全員が円滑に追加接種が可能な体制を構築するもの。
令和3年度の主な取組	◆ワクチン接種率（11月10日現在VRS登録人数） ・対象235,497人（12歳以上人口/R3. 1. 1住基台帳） 1回目接種 197,059人（83.68%） 2回目接種 188,837人（80.19%）

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R2(実績)	R3	R4	最終(R4年度)
追加接種希望の市民全員への接種	%		100	100	100

3 参考情報

○今後のスケジュール（予定） R3. 12～ 医療従事者等接種 R4. 1～ 高齢者（先行）接種 R4. 2～ 高齢者（優先）接種 …市集団接種開始 R4. 3～ 高齢者（優先）接種 …個別医療機関接種開始	
---	---

4 予算情報

(単位:千円)



年度	R2予算	R3予算			R4予定
		補正前	補正額	計	
事業費	1,347,890	1,110,978	500,000	1,610,978	未定
主要な経費	通信運搬費	1,508	13,602	8,400	22,002
	委託料	1,331,477	989,305	418,356	1,407,661
	使用料及び賃借料		16,439	8,325	24,764
財源	国庫・県支出金	1,347,890	1,110,978	500,000	1,610,978
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源	0	0	0	0

事業名	下関漁港整備事業		
予算区分	一般会計 農林水産業費 水産業費 水産業振興費		
総合計画の体系	第2章 第1節 農林水産業の振興		
担当課名	水産振興課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	水産都市下関の中核施設である下関漁港（山口県管理の特定第三種漁港）の整備拡充、機能強化を図るため、山口県が実施する下関漁港整備事業費の一部を負担する。 国策定の「特定漁港漁場整備事業計画（下関地区）」の変更に伴い、県が施行する下関漁港整備事業における令和3年度分の負担金を補正する。	
令和3年度の主な取組	○特定漁港漁場整備事業 本港 南風泊	漁港道路整備、緊急物資輸送道路(補正) 市場進入路整備(補正)
	○水産物供給基盤機能保全事業	機能保全工事
	○水産業振興拠点施設整備事業	漁港ビル駐車場整備(補正)
	○漁港建設改良事業	周辺整備工事

2 施設の概要、計画等

○施設の概要	漁港の種類：特定第三種（昭和35年3月21日政令第37号） 漁港施設（本港地区及び南風泊分港地区）									
	<table border="1"> <tr> <th>防波堤</th> <th>護岸</th> <th>岸壁</th> <th>物揚場</th> </tr> <tr> <td>1,115.0m</td> <td>4,200.4m</td> <td>2,939.9m</td> <td>843.1m</td> </tr> </table> (R2.4.1現在)	防波堤	護岸	岸壁	物揚場	1,115.0m	4,200.4m	2,939.9m	843.1m	下関漁港（本港）
防波堤	護岸	岸壁	物揚場							
1,115.0m	4,200.4m	2,939.9m	843.1m							
○主要事業計画	平成25年度～ 特定漁港漁場整備事業 高度衛生管理型荷さばき所整備、耐震岸壁化 平成27年度～ 水産業振興拠点整備事業 振興拠点整備、研修拠点、防災拠点整備 令和3年度 高度衛生管理型荷さばき所全面供用開始									
		下関漁港（南風泊分港）								

3 予算情報

(単位:千円)


年度	R2予算	R3予算			R4予定	
		補正前	補正額	計		
事業費	245,982	82,821	45,573	128,394	142,726	
主要な経費	負担金 245,982	82,821	45,573	128,394	142,726	
財源	国庫・県支出金					
	市債	192,200	53,500	36,900	90,400	106,700
	その他特定財源					
	一般財源	53,782	29,321	8,673	37,994	36,026

事業名	下関漁港南風泊地区高度衛生管理整備事業		
予算区分	一般会計 農林水産業費 水産業費 漁港建設費		
総合計画の体系	第2章 第1節 農林水産業の振興		
担当課名	市場流通課	開始年度	平成27年度

1 事業の概要・取組

概要	国策定の「特定漁港漁場整備事業計画(下関地区)」に基づき、安全安心な水産物の供給と販路拡大等を図るため、山口県と連携し下関漁港(本港及び南風泊地区)の整備を行う。このうち、南風泊地区の高度衛生管理型荷さばき所(卸売市場)整備については、市が事業主体となって「下関漁港南風泊地区高度衛生管理整備事業」として整備を進めていく。
令和3年度の主な取組	下関漁港南風泊地区の本設市場建設工事の設計・入札手続を開始する。

2 施設の概要、計画等

○施設の概要	敷地面積：11,837㎡ 建物面積：6,548㎡ 竣工予定：令和6年度 主体構造：PCaPC	
○事業計画	平成28～29年度 基本・実施設計 平成29～30年度 仮設荷さばき所設置工事 令和元年度 既存市場解体撤去工事 令和4～6年度 高度衛生管理型荷さばき所整備工事 令和6年度 新卸売市場(南風泊市場)供用開始、仮設荷さばき所解体撤去工事 <債務負担行為> (単位：千円)	

事業名	限度額	当該年度以降の支出予定額		左の財源内訳			一般財源
		期間	金額	国県支出金	市債	その他	
下関漁港南風泊地区高度衛生管理整備事業本設市場工事	3,450,000	R4～R6	3,450,000	2,875,000	517,500	0	57,500

3 予算情報

(単位：千円)

年度		R2予算	R3予算			R4予定
			補正前	補正額	計	
事業費						302,200
主要な経費	工事請負費			債務負担行為の設定		300,000
	事務費					2,200
財源	国庫・県支出金					250,000
	市債					46,900
	その他特定財源					
	一般財源				5,300	

事業名	2022年大河ドラマ関連イベント業務		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 観光振興費		
総合計画の体系	第1章 第2節 観光・レクリエーションの振興		
担当課名	観光政策課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	2022年大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の放送を契機として、源平ゆかりの地・下関において、大河ドラマ出演者による、しものせき海峡まつりの催事参加、トークショーの開催、手形作成などのタイアップイベントを実施し、本市への誘客促進を図るもの。
令和3年度の主な取組	2022年大河ドラマのタイアップイベントの実施に向け、関係機関等との連絡調整、広報活動、観覧者の募集等を行うもの。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R2(実績)	R3	R4	最終(R4年度)
しものせき海峡まつり期間中に本市を訪れた観光客数	万人			45	45

3 参考情報

<p>◆2022年 源平に関するイベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ○源平 night in 赤間神宮 R4年3月12、19、26日 R4年10月毎土曜日(予定) ○しものせき海峡まつり R4年5月2日～4日 	<p>◆「鎌倉殿の13人」(放送予定:2022年1月～12月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○作・脚本:三谷幸喜 ○主演:小栗旬 ○内容: 平安末から鎌倉前期を舞台に、源平合戦と鎌倉幕府が誕生する過程で繰り広げられる権力の座を巡る駆け引きと、その勝利者で鎌倉得宗家の祖となった北条義時を主人公に描く。 ○主な本市関連演者 源義経(菅田将暉) 平宗盛(小泉孝太郎) など
--	--

4 予算情報

(単位:千円)


年度	R2予算	R3予算			R4予定
		補正前	補正額	計	
事業費			1,500	1,500	未定
主要な経費	委託料		1,500	1,500	
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源			1,500	1,500

事業名	通学路交通安全緊急対策事業		
予算区分	一般会計 土木費 道路橋りょう費 交通安全施設整備事業費		
総合計画の体系	第6章 第1節 生活安全の推進		
担当課名	道路河川建設課 / 道路河川管理課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	令和3年6月に千葉県八街市で発生した小学校児童5名の死傷事故を受け、職員による緊急点検を実施し、また、国からの通知に基づき、市内各小中学校に当該事故を鑑みて対策の必要箇所の有無を調査した。その結果を踏まえ、既存施設の不良箇所及び学校・警察署との合同点検を行った上で抽出した箇所に対し、緊急的な交通安全対策を実施する。
令和3年度の主な取組	対策必要箇所について、路側帯・横断歩道のカラー化、路面標示の設置、外側線（白線）の復旧、ガードレールの補修等を実施する。

2 施設の概要、計画等

○実施箇所	・道路河川建設課 学校・警察署との合同点検で抽出した全28箇所（国道・県道・市道）のうち、市道で道路管理者の対応が必要な9箇所 ・道路河川管理課 市内小学校指定通学路の緊急職員点検を行い、外側線（白線）の薄れやガードレールの不良が確認された箇所	 <p>【イメージ】</p>
○事業期間	令和3年度	
○対策内容	・道路河川建設課（5,000千円） 路側帯・横断歩道のカラー化、路面標示の設置等 ・道路河川管理課（5,000千円） 外側線（白線）の復旧、ガードレールの補修等	

3 予算情報

(単位:千円)

年度		R2予算	R3予算			R4予定
			補正前	補正額	計	
事業費				10,000	10,000	
主要な経費	工事請負費			5,000	5,000	
	委託費			5,000	5,000	
財源	国庫・県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源			10,000	10,000	

事業名	ICT活用サポート業務		
予算区分	一般会計 教育費 高等学校費 教育振興費		
総合計画の体系	第3章 第2節 一人ひとりの生き抜く力の育成		
担当課名	下関商業高等学校	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	下関商業高等学校で使用するタブレット端末の年度更新作業には専門的な知識が必要で、作業量も担当教員のみで対応することは困難なため、そのサポートを求めるもの。
令和3年度の主な取組	現3年生が使用するタブレット端末を新1年生用に切り替える更新作業を行う。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R2(実績)	R3	R4	最終(3年度)
タブレット端末の更新作業台数	台	—	170		170

3 参考情報

- 【サポート内容】
- ・年度更新作業（生徒用160台、指導者用10台）
1台1台すべてのタブレット端末の初期化及びセットアップ作業



4 予算情報

(単位:千円)

年度		R2予算	R3予算			R4予定
			補正前	補正額	計	
事業費				1,000	1,000	
主要な経費	委託料			1,000	1,000	
財源	国庫・県支出金			1,000	1,000	
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源			0	0	